

国指定名勝『三多気(みたけ)の桜』で景観まちづくり、本日、二回目の活動でした！！

前回に引き続き、4人の学生さんが参加。少しメンバーが入れ替わって、地域にまた新たな風を吹き込んでくれました ㄟ

本日の活動も、国登録有形文化財「田中家住宅主屋」での食事会からスタート！！
いつみても、茅葺屋根の存在感は圧倒的でした(^)

食事の後は、「三多気の桜」景観保全会の方々と合流～

前回の「桜の健康状態のチェック結果」を基に、桜の木にナンバリング！！

桜の位置を地図に落とし込んでいきます。

桜は400本近くあるそうで、もう少し時間がかかりそうですが、桜マップの完成が楽しみです

また、今日の活動の締めくくりは、「三多気の桜」の桜並木の頂上にある『真福院』をまち歩き！

鳥居をくぐると、直径2メートル以上はありそうな杉の大木が出迎えてくれました(-)

真福院には、江戸時代初期に作られたという「木造蔵王権現像」(津市指定有形文化財)などもあり、また秋には紅葉もすごくきれいだそうで、三多気地区は、見所満載です

学生さんと地域の方々との交流も深まり、これからの活動で、どんな協創の取組が生まれるのかすごく楽しみです～



直径2mのスギの大木



国の登録有形文化財で昼食



まち歩き！



今回の参加者